

「てご」とは手伝う（支援する）という意味の方言です

特集 地域循環型有機質堆肥事業発表会を開催しました

6月13日、浜田市弥栄町において「山と海をつなぐ地域循環型有機質堆肥事業発表会」を行いました。

本事業は、オーガニックビレッジはまだプロジェクトの第1弾として、ヤンマーアグリジャパン株式会社中四国支社と島根大学と浜田市の産官学連携により、有機生産農家から出る野菜の端材と水産業から出る未利用魚や魚のアラをコンポスターでの処理後、完熟処理を行い有機質堆肥を製造します。

今回の取組では、弥栄町の小松ファーム



事業説明の様子



コンポスターの説明をする中山氏

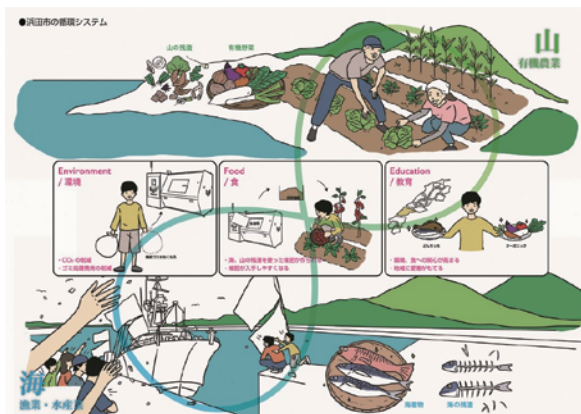
にヤンマーのバイオコンポスター（YC100）を設置し、野菜と魚の割合を変えて投入し、約1か月間実証を行いました。

コンポスターは槽内に空気を圧送して減量・減容を促進し、1日あたり100kgの野菜や魚などの原料をおよそ80%の減量率で分解処理することができます。

発表会では、コンポスターの開発者であるヤンマーeスターの中山法和さんにお越しいただき、事業やコンポスターの説明をしていただきました。

これまで捨てられてきた物を資源として再利用することにより、高騰する肥料の代替となるほか、地域内のエネルギー循環が生まれ、山や海的环境保全につなげることができます。

浜田市オーガニックビレッジ構想が目指す、「いかしあうつながり（有機的な関係性）」によって、浜田の大地と海、風土をはぐくみ続けるまちの実現に向けて、企業などと連携しながら、今後も取り組みを進めていきます。



浜田市の循環システムイメージ

【有機米】今年もアイガモロボの実証を進めています！

昨年度に引き続き、井関農機株式会社と島根県との連携により、有機米における雑草対策の実証を進めています。井関農機が販売する自動抑草ロボット（アイガモロボ）に加えて、土づくり（トトロ口層の形成）が十分にできていない田んぼでは、アイガモロボの効果が十分に発揮されにくいことから、今年度は水田除草機（ウィードマン）も併用して実証を行っています。

同じアイガモロボを入れてもほ場ごとに雑草の伸び方が異なり、追加除草が必要な田んぼもあれば、アイガモロボだけでも十分に抑草できている田んぼもあります。有機米の田んぼは、それ自体が生きもののよう個性があるため、一枚一枚しっかり管理する必要があります。

本実証により安定した雑草対策を確立し、有機米の生産拡大につなげていきます。



【お知らせ】転作作物の現地確認について

浜田市農業再生協議会では、経営所得安定対策事業の実施に伴い転作作物の現地確認を右記のとおり行います。

該当する生産者の方には、「立札（現地確認票）」をお送りしますので、転作地の分かりやすいところに「立札」の設置をお願いいたします。

地区名	現地確認日
浜田	7月24日（月）
三隅	7月25日（火）
金城	7月26日（水）
旭	7月28日（金）
弥栄	7月31日（月）

※日程が変更となる場合があります

令和5年度 経営所得安定対策現地確認票			
市町村	浜田市	地区	農林業
集落	支援センター		
地域協議会	浜田市農業再生協議会		
農協	島根県農業協同組合		
申請者名	島根 一太郎		
水田地番	殿町1番地1		
作付面積	980㎡		
作物名等	キャベツ		
備考	◆この札は確認終了まで取らないでください。 ◆このまま竹等にはさんで立ててください。 ◆上記作物に変更のある場合には訂正し、記入してください。 ◆現地確認後、立札は回収して帰ります。		

立札（現地確認票）の例

農作業中の熱中症にご注意ください！！

梅雨明け間近となり、気温も上がってきました。

毎年、約30名の方が農作業中の熱中症により亡くされており、死亡事故の約85%が7月から8月に発生しています。農作業中はこまめに休憩や水分補給するなどして、熱中症を予防しましょう。

【熱中症予防のポイント】

熱さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



こまめな休憩と水分補給

喉の渴きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



熱中症アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



当情報誌は、新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様へ配信しています。ご意見や記事掲載のご希望は下記までご連絡ください。

浜田市農林業支援センター（農林振興課 普及支援係） ☎697-8501 島根県浜田市殿町1番地
TEL：0855-22-3500 FAX：0855-22-3477 E-mail：n-shien@city.hamada.lg.jp

